

今後のE P A交渉可能性国における潜在的ニーズに関する調査研究

(報告書の概要)

資源獲得競争が激化している中で、我が国にとって資源国との関係の重要性は更に増している。資源開発と経済発展が期待できるモンゴル国を対象に、省エネやインフラ等、日本の強みに対する資源国の潜在的ニーズを分析し、将来的にE P A／F T A交渉のカードとして活用することを念頭に、包括的調査を実施した。

- ①モンゴル国の経済、社会、政治、歴史的な概況を整理。
- ②モンゴル国が求める技術・支援ニーズについて、モンゴル国の将来的な政策・戦略ビジョンを分析し、各産業の概況とビジネス機会およびリスクを調査・分析。
- ③日本企業が対応可能な技術・支援およびビジネス分野について、進出状況、進出への課題を整理し、潜在的なビジネス機会について分析。
- ④中国、ロシア、韓国、その他の国とモンゴルとの経済・外交関係について、各国の状況とモンゴルの対応を調査・分析。
- ⑤上記の調査結果とモンゴルの投資環境を整理し、E P A締結に向けての提言を取り纏めた。

(報告書の主要構成)

- (1) はじめに
- (2) モンゴルが求める技術・支援ニーズ
- (3) 日本企業が対応可能な分野
- (4) 第三国とモンゴルとの関係
- (5) E P A締結に向けた現在の環境と提言